



探究ニュース Access No. 20

発行日 令和4年5月9日

目次

- I 47期 探究基礎オリエンテーション
- II 46期 課題探究(C探究)スタート
- III 特別講座・ボランティアのお知らせ

I 47期 探究基礎オリエンテーション

入学式翌週の初日、これから1年間学ぶ探究基礎のためのオリエンテーションが行われました。対象を知り問いを立て、知識を広げ深める第1歩として、1日ばかりで行われました。今年行われたオリエンテーションの様子をお知らせします。

①全体説明

1時間目、これまでの調べ学習と「探究」の違いや評価、今後の探究基礎授業の流れ、目的などについて説明を受けました。

②概念マップの作製

概念マップの作成では、「2050年」をテーマとして用紙の中央にイラストとともに描き、そこから枝を伸ばしていきます。20分ほど描いたら互いに紹介しあい、自分のマップに追加、こうして発想を多様に膨らませるトレーニングを行い、最後に思考の結果を文章で表現しました。

③知識構成型ジグソー法を体験

ジグソーパズルのように分割と集合を繰り返しながら議論や思考を深めるジグソー法。最初に4人グループを作り、それぞれABCDに役割分担。次に分担毎のエキスパートチームを作り資料について考察。最後にABCDが一人ずつ考察結果を持ち帰りメンバー同士で共有します。授業後半では、「カタクリ」の植生は他の植物と異なることの不思議についてそれぞれの資料を持ち寄り考察を深めました。

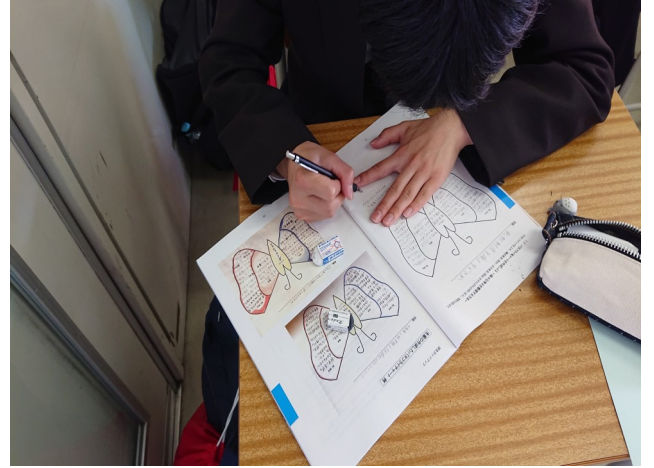


④バタフライチャート・トライアングルディベート

「死刑制度を廃止すべきか」をテーマに、各自賛成意見と反対意見を蝶の羽に記入し、その後互いに見合って更に補完。次に3人1組になって2名ずつ意見を述べ質問に答えました。このとき1人2回、それぞれ賛成側と反対側としての役割を行います。こうして情報を整理する方法を学び、またディベートとしての表現方法や多角的な視点を身に着けました。

⑤図書館ガイダンス

自ら調査するスキルや情報リテラシーを身につけるため図書館司書のガイダンスも行われました。図書館の利用法、資料検索のコツ、学習への活用法など、新型コロナ対策として学校図書館からの動画配信での実施となりました。最後に司書の先生からは「あすなる文庫」や高校1年生にぜひ読んでもらいたい図書の紹介もありました。



⑥文章書き方講座ワークグループ

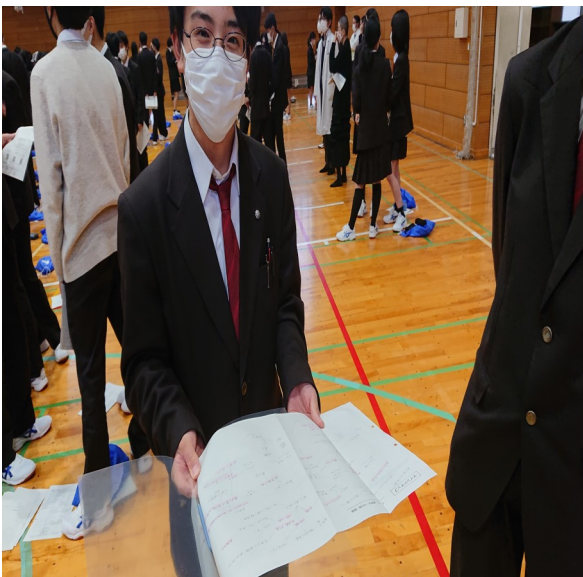
各自が「自分が今、深く知りたい、考えたいこと」をテーマに発表し、そこに仲間が「問い」を重ねることで、些細なテーマでも考えることが増えて、表現の幅が広がることを実感しました。その後、各自でキーワードやトピックをまとめ、再構成したものを発表し文章にまとめました。問いを立てることで文章が次々に書けるようになることを実感したようです。



ガイダンスの翌週には、スマートスクール端末の接続設定を行い、いよいよ探究への準備が整ってきました。

II 46期 課題探究(C探究)がスタートしました

2学年となった45期生は、1年時の探究基礎で取り組んだA探究、B探究を土台としてC探究個人単位での論文作成に取り組んでいきます。



4月18日、46期生に向けたC探究へと進むためのオリエンテーションが体育館で開かれました。

オリエンテーション前半では、探究の目標や1年間のプログラム、論文評価ルーブリック、ゼミ活動について説明を聞きます。後半は3人一組になって事前に作っていたマインドマップを用いてそれぞれが発表し、発表内容について質問し合いながら気づいたことをまとめます。その後は、各自でプロットシートで探究テーマを表現しました。

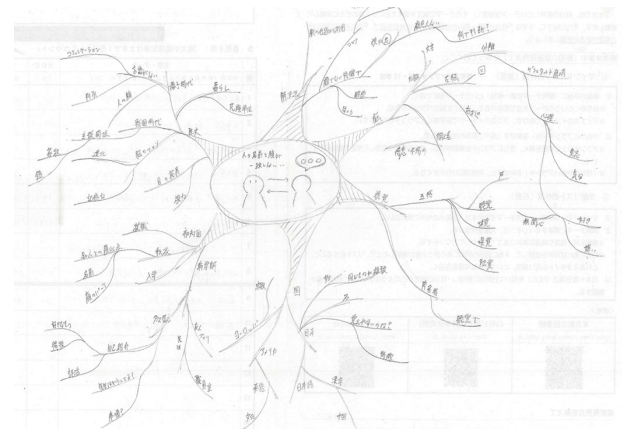
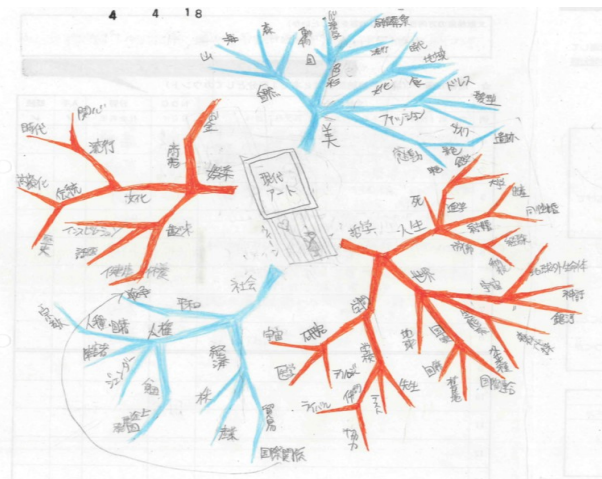
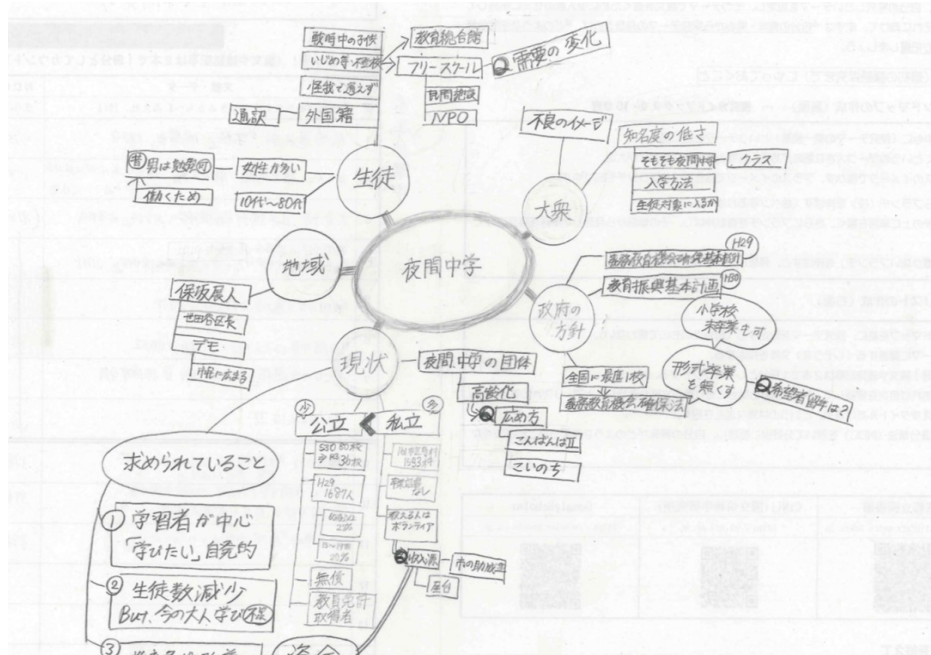
C探究（個人研究論文の作成）

1学期は概念マップを作成しイメージを広げてから、ゼミ選択へ向けて文献リストやプロットシートの作成など、周辺知識を習得する環境を整えます。プロットシートを基に仮のゼミで発表し、関連する学問分野について整理した上で本調査を開始します。ここからは生徒が中心となって運営するゼミ別の活動が中心となり、2学期以降探究を深めていきます。1年次で身に着けた探究プロセスを用いて、2年次では個人研究を実践します。

4月19日 概念マップ作成 文献リスト作成

オリエンテーションで作成した文章「今、自分が深く知りたい・考えたいこと」をテーマに概念マップを作成し、イメージを広げていきました。

概念マップが書けたら、質問シャワー。新たに生まれた問いを記入し、より深く、発展させたテーマを発表しました。ここからは参考文献リストを作成し、学問分野との結びつきを探ります。



東京大学主催講座のお知らせ

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部による「高校生と大学生のための金曜特別講座」が4月からオンラインで開講されています。これから新たに参加を希望する人は、探究部まで申し出て下さい。

5月の講座を紹介します。

5月13日（金） 17時30分から
 焼跡と閩市の時代——石川淳「焼跡のイエス」を読む

講師：逆井 聡人
 東京大学 教養学部 教養学科・准教授

5月20日（金） 17時30分から
 トポロジーへの誘い——空間のかたちをやわらかく考える——

講師：北山 貴裕
 東京大学 理学部 数学科・准教授

5月27日（金） 17時30分から
 「働かない」働きアリの進化生態学

講師：土畑 重人
 東京大学 教養学部 学際科学科・准教授



電気通信大 高校生のための課題探究教室 2022

東京都と電気通信大学は、高大接続教育のひとつとして「課題探究教室」を開きます。

日曜日と夏休みに計11回電通大に集まり、電通大の実験施設を駆使しながら、「理数探究」に関する実験研究を行います。

募集人数は都立高校生20名程度です（申込み後選考あり）。

参加希望者は、電通大HPから申し込んでください（締め切り5月20日）。



詳細はこちらまで

高倉小学校 放課後子ども教室 高校生メンバー募集中

本校のお隣、八王子市立高倉小学校では、八王子市教育委員会と地域の方の運営で「放課後子ども教室」を開いています。「ふだんはあまり触れ合う機会のない高校生のみなさんと遊んだり勉強を教えてもらったりしたい」という声をいただきました。私たちにとってもなかなか無い機会です。また、将来は教育系に進みたい人にとっても、机上では得られない学びが得られます。希望する人は、5月31日（火）までに探究部まで申し出て下さい。